平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月31日

上場会社名　ダイニチ工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5951　URL　http://www.dainichi-net.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 吉井　久夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長　(氏名) 酒井　春男　TEL 025-362-1101

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,666	51.9	△172	―	△82	―	△56	―
24年3月期第2四半期	3,731	34.5	△203	―	△88	―	△86	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△3.17	―
24年3月期第2四半期	△4.91	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	26,627	22,988	86.3
24年3月期	28,331	23,507	83.0

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　22,988百万円　24年3月期　23,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	22.00	22.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	22.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	13.0	2,550	7.0	2,500	4.0	1,550	12.4	87.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	19,058,587 株	24年3月期	19,058,587 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,374,431 株	24年3月期	1,374,367 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	17,684,211 株	24年3月期2Q	17,684,412 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第２四半期累計期間 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、世界景気の減速を背景として回復の動きに足踏みがみられました。企業収益は持ち直しているものの頭打ち感があり、個人消費は横ばいとなっておりましたが足下で弱い動きがみられました。

こうしたなかにあって当社は、商品の安全性と信頼性を重視した重大製品事故を未然に防止する体制を強固にする活動を継続して実施し、お客様のニーズに沿った商品開発、販売チャネルに適した商品ラインナップ展開を行なってまいりました。また全社的なコスト低減、経費削減活動を推進し、経営体質の改善に努めてまいりました。

当第２四半期会計期間は、石油暖房機器及び加湿器の販売店への商品導入期にあたるため売上は大きくはありませんが、導入は順調に進みました。また、家庭用燃料電池システムにおきましては、ＪＸ日鉱日石エネルギー株式会社との協力関係の強化と生産体制の増強に努めて順調に生産を行ってまいりました。

以上の結果、当第２四半期累計期間における業績は、前年同期は実績の無かった家庭用燃料電池システムの売上が大きく寄与したことにより、売上高は56億66百万円（前年同期比51.9%増）となりました。

損益面につきましては、製造原価の低減や経費削減活動により損失額が縮小し、営業損失は１億72百万円（前年同期比31百万円減）、経常損失は82百万円（前年同期比５百万円減）、四半期純損失は56百万円（前年同期比30百万円減）となりました。

なお、当社は石油暖房機器が主力であるため、売上は第３四半期会計期間に集中する傾向があり、当第２四半期累計期間は売上に連動しない定常的経費である販売費及び一般管理費の計上により損失が発生いたします。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期会計期間末の総資産は、主に現金及び預金の減少による流動資産の減少により、前事業年度末に比べ17億３百万円減少し、266億27百万円となりました。負債は主に未払法人税等の支払による流動負債の減少により、前事業年度末に比べ11億85百万円減少し、36億38百万円となりました。純資産は四半期純損失及び剰余金の配当による利益剰余金の減少により、前事業年度末に比べ５億18百万円減少し、229億88百万円となり、自己資本比率は86.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、有価証券の売却により、一部相殺されたものの、たな卸資産の増加等の要因により、前事業年度末に比べ62億85百万円減少し、35億81百万円となりました。

当第２四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は65億42百万円（前年同期比0.4%増）となりました。これは主に、減価償却費３億72百万円等による資金の増加があったものの、たな卸資産の増加額47億55百万円、法人税等の支払額９億55百万円、預り金の減少額７億17百万円等の資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は６億44百万円（前年同期は３億85百万円の使用）となりました。これは主に、有価証券の売却８億円、投資有価証券の売却４億24百万円による資金の増加によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は３億87百万円（前年同期比22.2%増）となりました。これは主に、配当金の支払額３億87百万円によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年５月９日発表の「平成24年３月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載した業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第２四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,866,779	3,581,630
受取手形及び売掛金	4,659,592	5,308,399
有価証券	995,766	200,719
製品	4,082,461	8,529,382
仕掛品	159,356	333,758
原材料及び貯蔵品	992,141	1,126,294
繰延税金資産	281,873	336,196
その他	125,744	318,321
貸倒引当金	△9,400	△10,800
流動資産合計	21,154,314	19,723,902
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,480,784	1,443,391
土地	1,578,795	1,577,455
その他（純額）	1,608,463	1,859,470
有形固定資産合計	4,668,043	4,880,317
無形固定資産	42,950	86,709
投資その他の資産		
投資有価証券	2,137,591	1,586,702
繰延税金資産	286,116	311,514
その他	44,478	40,448
貸倒引当金	△2,241	△2,173
投資その他の資産合計	2,465,945	1,936,492
固定資産合計	7,176,940	6,903,519
資産合計	28,331,254	26,627,421

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,018,927	1,389,034
未払法人税等	977,915	20,502
賞与引当金	234,014	290,333
製品保証引当金	242,800	233,900
その他	1,261,507	589,909
流動負債合計	3,735,164	2,523,679
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	118,748	118,748
退職給付引当金	227,280	242,418
役員退職慰労引当金	743,000	753,699
固定負債合計	1,089,028	1,114,866
負債合計	4,824,193	3,638,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,058,813	4,058,813
資本剰余金	4,526,572	4,526,572
利益剰余金	15,892,573	15,447,508
自己株式	△989,313	△989,359
株主資本合計	23,488,645	23,043,534
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	101,922	28,848
土地再評価差額金	△83,506	△83,506
評価・換算差額等合計	18,415	△54,657
純資産合計	23,507,061	22,988,876
負債純資産合計	28,331,254	26,627,421

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	3,731,552	5,666,613
売上原価	2,453,049	4,274,022
売上総利益	1,278,502	1,392,590
販売費及び一般管理費	1,482,192	1,565,121
営業損失（△）	△203,689	△172,530
営業外収益		
受取利息	38,301	20,293
受取配当金	12,219	15,084
作業屑収入	40,402	25,752
その他	26,748	28,888
営業外収益合計	117,671	90,019
営業外費用		
複合金融商品評価損	1,520	－
為替差損	64	47
その他	458	22
営業外費用合計	2,042	70
経常損失（△）	△88,060	△82,581
特別利益		
固定資産売却益	628	－
特別利益合計	628	－
特別損失		
固定資産除却損	987	14,786
投資有価証券評価損	19,560	5,150
その他	1,893	4,629
特別損失合計	22,441	24,566
税引前四半期純損失（△）	△109,873	△107,147
法人税、住民税及び事業税	7,500	8,000
法人税等還付税額	－	△19,040
法人税等調整額	△30,613	△40,095
法人税等合計	△23,113	△51,135
四半期純損失（△）	△86,760	△56,012

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失（△）	△109,873	△107,147
減価償却費	380,165	372,460
減損損失	1,449	1,340
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	24,252	10,699
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,068	1,331
賞与引当金の増減額（△は減少）	48,658	56,319
退職給付引当金の増減額（△は減少）	12,321	15,138
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△11,800	△8,900
投資有価証券評価損益（△は益）	19,560	5,150
受取利息及び受取配当金	△50,520	△35,378
売上債権の増減額（△は増加）	△509,411	△648,806
たな卸資産の増減額（△は増加）	△5,507,812	△4,755,475
仕入債務の増減額（△は減少）	670,992	370,106
未払消費税等の増減額（△は減少）	△143,097	△110,299
預り金の増減額（△は減少）	△439,372	△717,109
前払費用の増減額（△は増加）	△9,392	△20,328
未払金の増減額（△は減少）	17,795	145,184
未収入金の増減額（△は増加）	△200,476	△175,450
前受金の増減額（△は減少）	△14,814	△16,082
その他	△2,817	△25,751
小計	△5,823,127	△5,642,998
利息及び配当金の受取額	46,670	37,533
法人税等の支払額	△737,617	△955,729
法人税等の還付額	－	19,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,514,074	△6,542,154
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△300,000	－
有価証券の売却による収入	700,000	800,000
有形固定資産の取得による支出	△477,709	△536,837
有形固定資産の売却による収入	666	17
投資有価証券の取得による支出	△300,710	－
投資有価証券の売却による収入	2,280	424,360
その他	△9,944	△42,812
投資活動によるキャッシュ・フロー	△385,417	644,728
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△317,096	△387,644
自己株式の取得による支出	△166	△46
財務活動によるキャッシュ・フロー	△317,263	△387,691
現金及び現金同等物に係る換算差額	△64	△47
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△7,216,818	△6,285,164
現金及び現金同等物の期首残高	11,038,927	9,867,075
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,822,108	3,581,910

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。